

2019年度日本魚類学会

# 論文賞

北西滋殿 高村健二殿 中島淳殿  
鬼倉徳雄殿 向井貴彦殿

貴殿らの下記の論文はオイカワの現在の分布域全体から得られた多数の標本を用いてミトコンドリアDNA解析から本種の系統地理的構造とその人為的攪乱の実態を明らかにしたものであり日本の淡水魚類相の成立とその保全を検討する上で重要な知見を提供するものと評価されました

この優れた研究成果を称えここに本賞を授与します

## 受賞論文

Kitanishi S, Hayakawa A, Takamura K, Nakajima J, Kawaguchi Y, Onikura N and Mukai T. 2016. Phylogeography of *Opsariichthys platypus* in Japan based on mitochondrial DNA sequences. Ichthyological Research, 63: 506-518

2019年9月21日

日本魚類学会

会長 細谷 和海

